

# 精神障害者の雇用を取り巻く状況の変化

参考資料5-1

ハローワークなどにおける支援、助成金等の精神障害者の雇用促進のための施策メニューは、平成4年が5、平成14年が12、平成24年には21と着実に充実し、主な支援施策の実績は大幅に増加。

## ◎ 主な支援施策の実績 ◎

主な支援施策	平成14年度	平成18年度	平成23年度
①ハローワークにおける就職件数	1,890件	6,739件	18,845件
(企業における雇用者数(障害者雇用状況報告))		1,917.5	16,607.0(H24)
②障害者就業・生活支援センターの登録者数	499人	4,654人	26,718人
③地域障害者職業センターの利用者数	2,498人	5,620人	10,278人
④特定求職者雇用開発助成金の支給件数	—	1,955件(H19)	6,736件
⑤トライアル雇用の雇用開始者数	188人	973人	2,830人
⑥精神障害者雇用トータルサポーターの新規対象者数		4,292人(H20)	9,732人
⑦精神障害者等ステップアップ雇用奨励金の雇用開始者数		173人(H20)	327人
⑧地域障害者職業センターのジョブコーチ支援対象者数	163人	574人	736人
⑨地域障害者職業センターにおけるリワーク支援の対象者数		509人	1,953人
⑩医療機関等との連携による精神障害者等のジョブガイダンス事業の延べ対象者数		1,017人	1,779人

※それぞれ精神障害者の実績のみの数字を計上

# 発達障害者・難治性疾患患者の雇用を取り巻く状況の変化

## ◎ 主な支援施策の実績 ◎

主な支援施策		平成14年度	平成18年度	平成23年度
発達障害者	①ハローワークにおける就職件数	—	110件 →	320件
	②障害者就業・生活支援センターの登録者数	—	—	2,306人
	③地域障害者職業センターの利用者数	—	1,291人 →	4,776人
	④発達障害者雇用開発助成金の支給件数		2件 (H21) →	63件
	⑤トライアル雇用の雇用開始者数	—	—	—
	⑥若者コミュニケーション能力要支援者就職プログラムの新規対象者数		445人 (H19 5局) →	2,627人 (34局)
	⑦精神障害者等ステップアップ雇用奨励金の雇用開始者数		— (H22)	3人
	⑧地域障害者職業センターのジョブコーチ支援対象者数	—	—	610人
	⑨発達障害者に対する専門的支援		11人 (H19 2所)	144人 (13所)

難治性疾患患者	①ハローワークにおける就職件数	—	36件 →	548件
	②障害者就業・生活支援センターの登録者数	—	—	288人
	③地域障害者職業センターの利用者数	—	—	210人
	④難治性疾患患者雇用開発助成金の支給件数		11件 (H21) →	236件
	⑤トライアル雇用の雇用開始者数	—	—	—
	⑥地域障害者職業センターのジョブコーチ支援対象者数	—	—	4人

※1 それぞれ発達障害者、または難治性疾患患者の実績のみの数字を計上。

※2 「—」の部分については、発達障害者、または難治性疾患患者に関する数字は把握していないが、「その他の障害(発達障害、高次脳機能障害、難病など)」の数字は把握している。

※3 発達障害者の②③⑥⑧⑨、難治性疾患患者の②③⑥は手帳の有無に関わらず発達障害または難治性疾患を主たる障害とする者の数字。その他は、手帳を所持しない者の数字。